

健康管理士一般指導員活動事例取材シート

健康管理士番号	H - 22255
お名前	伊藤 寛保
性別	男
年齢	55歳



なぜ健康管理士一般指導員の資格を取得しようと思ったのですか？

10年程前から、ライフワークでEM菌を研究と実践しております。元々ホテルマンでしたので、食には興味もあり、世界中の料理を食してきました。豪華で美味しいホテルの料理は健康とは裏腹で矛盾を感じていました。今年「食育インストラクター」の資格を取得しました。これも、健康管理士やEMを周りの人に勧め、健康、環境の浄化に今後の人生を捧げたいと思い取得しました。また、今後の老後を自分なりに健やかに過ごす為に、「身土不二」をベースに「マクロビオティック」等々を極め、一般の人には噛み砕き伝えて行きたいと思います。

健康管理士一般指導員受験対策講座(通信教育)から資格取得までの感想はいかがですか？

仕事をしながらでしたので、少しハードでしたが、楽しく学ばせて頂きました。

健康管理士一般指導員の資格をどこで・どのように活用していますか？

現状では活用できておりませんが、町内会の老人の集いに参加を増やし、お話しをさせて頂く予定となっております。また、札幌市北区の社会福祉協議会にボランティアの登録を済ませてきて、講演等に使用頂く様お願いして頂きました。

その他「ほすび」や「セミナー」「能力開発講座」等の感想がありましたらお書きください。

最近号の「ほすび」は東洋医学の内容となっておりますが、私達が読んだ知識を一般の方に分かりやすく説明する為に理論武装では有りませんが、正確に知っておきたく、西洋医学との整合性、もしくは相違性等を教えて頂きたいと考えます。例えば、東洋医学で言う「三しょ」は西洋医学では認められない等です。よろしくお願い致します。